

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 23

千葉県立八千代西高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

以下の全てを満たす生徒

ア 基本的な生活習慣を身につけていること。

イ 学習及び学校の諸活動を3年間継続して意欲的に取り組む意志があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者1名・評価者3名の個人面接 検査時間：1人5分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。

(2) 調査書 [145点満点]

アの数値に、ウの項目について加点（上限10点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 行動の記録	○が1つ以下の場合は、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録 及び特記事項	特に積極的に取り組んだと認められる記述については加点（上限10点）する。
エ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 面接〔100点満点〕

3名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a～dの4段階で評価を行う。
【a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）・d（大きな問題がある）】
評価項目ごとの組み合わせ(aaa～ddd)で得点化する。【最高100点、最低10点】
評価c・dがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志願の理由	本校を志願した理由が明確である。
イ 中学校での様子と 高校生活の抱負	中学校生活に積極的に取り組んでいた。 高校生活での目的が明確である。
ウ 面接に臨む態度	礼法・言葉遣い・態度・服装・身だしなみ等が面接にふさわしいものである。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定(K=1)	加点	面接	
500点	135点	10点	100点	745点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはしない。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個人面談を行う。